

要 覧

平成29年度



福岡県立図書館シーボルトコレクション「日本動物誌」より（「カンムリウミスズメ」）

福岡県立図書館

目 次

1	沿 革	1
2	運営の基本方針	3
3	平成28年度事業	4
4	組 織	10
5	福岡県立図書館協議会委員	11
6	予 算	11
7	施設 の 概 要	12
8	利 用 案 内	12
9	統 計 資 料	14

表紙「 カンムリウミスズメ *Synthliboramphus wumizusume* 」

当館所蔵 シーボルト編『FAUNA JAPONICA』（日本動物誌）から。

シーボルトは、日本で収集した多くの標本を本国オランダへ送り、1830年に帰国するとライデン市の国立自然史博物館館長テミンクと館員シュレーゲル、デ・ハーンの協力を得て、1833年から1850年にかけて美しい図版を豊富に配した『FAUNA JAPONICA』（日本動物誌）全五巻を刊行しました。

出版当時は分冊形式で刊行され、各編分冊が同時進行でバラバラに刊行されているため、今では全巻を収集し製本保存されているのは世界でもきわめて希少な存在になっています。

当館所蔵本では、哺乳動物篇と鳥類篇が合冊製本されていますので、外観は全四冊の豪華な革装丁本になっています。

1 沿 革

大正 4年10月 (1915年)	大正天皇御即位記念事業として、福岡県立図書館を設立することが臨時県会において可決、3か年継続事業として総経費132,240円
大正 4年12月 (1915年)	福岡県立図書館規則を制定し、図書館を福岡県庁内に設置
大正 7年 3月 (1918年)	同館落成、5月1日から一般の無料閲覧を開始 場所は現在の天神2丁目、本館は木造2階建て延べ492坪、書庫は煉瓦造り3階建て延べ120坪、蔵書は和洋書54,000冊 この建物は昭和20年6月19日戦災により焼失
昭和20年 6月30日	仮事務所を中学修猷館内に置き復興事務を開始
昭和23年 8月	県議会において本館の復興を可決し、総経費530万円をもって工事に着手し、昭和24年7月1日落成、7月4日から閲覧を開始、場所は博多区東公園内で、本館は木造平屋建て141坪、書庫は2階建て35坪
昭和35年 9月10日	県と市の間で、須崎公園の一角に文化センターを建設する話合いが進められ、知事と市長が覚書を取り交わし、市が公会堂を県は図書館を建設することを決定
昭和38年 2月	県は図書館に美術館を併置した文化会館を建設することとし、工費34,056万円をもって2月15日着工、翌39年8月15日落成
昭和39年11月 3日	文化会館が中央区天神5丁目を開館、鉄筋コンクリート4階建て、書庫地下1階、地上7階延べ7,205㎡
昭和54年12月	文化会館が図書資料の増大等により手狭になったため、新しく県立図書館を建設するための基本設計費が12月県議会において議決
昭和56年 4月21日	図書館新築工事着工（施設の概要は別記）
昭和57年12月	12月県議会において、「福岡県公の施設の設置及び管理に関する条例」を一部改正し、図書館を設置
昭和57年12月27日	新館竣工
昭和58年 2月25日	落成式挙行
昭和58年 4月 1日	開館、一般閲覧開始
昭和59年11月 4日	日曜開館実施
平成 5年10月 1日	県議員会館が図書館に所管換される
平成 6年 9月	図書館別館改築工事着手（県議員会館の転用）
平成 7年 3月31日	別館竣工
平成 7年 4月 7日	別館開館、一般供用開始
平成 7年 6月 2日	別館落成式
平成 7年11月10日	本館地下書架増設に伴う改築工事着手

平成 8年	3月15日	同上竣工
平成 8年	3月22日	電算による業務開始
平成10年	5月15日	インターネットによる図書情報提供開始(福岡県立図書館所蔵和図書情報33万件) 「ふくおか生涯学習ネットワーク」 (アドレス http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/)
平成11年	4月 1日	福岡県立図書館組織規則改正 インターネットによる図書情報提供に北九州市、福岡市加わる (福岡県立図書館、北九州市立中央図書館、福岡市総合図書館 3館の和図書情報計130万件)
平成12年	3月	図書館協力車として車1台の寄贈を受け、更新 (平成16年度以降資料配送業務を外部委託)
平成13年	10月	別館子ども図書館増改築工事着手
平成14年	2月22日	同上竣工
平成14年	4月23日	子ども図書館開館記念式典
平成15年	8月	ビジネス支援情報コーナー設置
平成16年	2月	新・福岡県図書館情報提供システム稼働開始 (アドレス変更 http://www.lib.pref.fukuoka.jp/) ネットワーク加入館の拡大(H25.3現在48館)
平成17年	1月	平成16年度図書館地区別研修(九州・沖縄地区)
平成17年	4月	休日開館実施
平成17年	11月	「学校支援サービス」の拡充(学校貸出図書セット運用開始)
平成19年	7月24日	青少年と暮らしの交流室設置
平成21年	2月	福岡県図書館情報提供システム更新
平成22年	3月	在架予約サービス開始
平成22年	10月	遠隔地貸出・返却サービス本格実施
平成24年	10月	福岡市立図書館との相互返却を開始
平成25年	6月	福岡県公共図書館等協議会において、全県的に 「学校支援サービス」本格実施
平成25年	11月	第99回全国図書館大会福岡大会開催
平成26年	2月	福岡県図書館情報提供システム更新
平成27年	2月	平成26年度図書館地区別研修(九州・沖縄地区)

2 運営の基本方針

福岡県立図書館は、本・図書館員の専門性を活用し、福岡県の人・学び・文化の発展に貢献します。

目標 1：福岡県の文化を継承し、地域で活躍する人財を育てるお手伝いをします。

(1) 郷土資料センターとしての役割

- ① 福岡県に関する出版物及び県内出版物の収集・保存・提供により、福岡県の文化の継承・発展を目指します。
- ② 過去から現在に至る、福岡県関係の資料・情報をデジタル化して公開し、県全体としてのデジタル・アーカイブの構築を目指します。
- ③ 県立図書館独自の福岡県に関するレファレンス・ツールの作成と、レファレンス事例の蓄積・公開により、ビジネスや教育など、地域の課題解決に貢献します。

(2) 県内図書館活動の推進拠点としての役割

- ① 市町村立図書館等職員に対する研修等を行うとともに、「福岡県公共図書館等概況」の刊行など図書館運営等に関する情報提供や市町村立図書館等への巡回相談を実施するなど、市町村立図書館等の活動を支援します。
- ② 「福岡県図書館情報ネットワーク」の運営により、市町村立図書館だけでなく、大学・学校・専門図書館を含む県内図書館間の相互貸借の充実に貢献します。
- ③ 「福岡県公共図書館等協議会」、「福岡県図書館協会」、「福岡県点字および録音図書連絡協議会」などの活動を通じて、館種を超えた図書館間の相互協力を推進します。
- ④ 図書館ボランティアとの連携およびボランティアの育成を図ります。

目標 2：日々の暮らしや仕事の中での、課題解決のお手伝いをします。

(1) 資料収集保存センターとしての役割

- ① 日々高度化・多様化する県民の資料要求に応えるため、ビジネス、医療・福祉情報、法律、教育、子育て、地域活性化等の資料を、入門書から専門書、参考図書に至るまで、重点的に収集・提供します。
- ② 青少年向け資料を含む子ども読書活動推進に関する資料・情報の充実に努めます。
- ③ 福岡県内の状況等も考慮して利用の多い言語を中心に、外国語資料を収集・提供します。
- ④ 読書に困難のある人へのサービスとして、大活字本やデイジー図書・マルチメディアデイジー図書等を収集・提供します。

(2) 資料情報センターとしての役割

- ① 高度情報化社会に対応した図書館サービスとして、主要新聞や判例等のデータベースの充実に活用を推進します。
- ② 国立国会図書館や国立情報学研究所、サピエ図書館等と連携し、幅広い資料・情報の提供に努めます。
- ③ レファレンス事例を蓄積し、自館ホームページ及び国立国会図書館が運営するレファレンス協同データベースに登録・公開し、全国レベルでの情報共有に努めます。
- ④ 「障害者差別解消法」に適切に対応した運営等により情報アクセスの改善に努めます。

目標3：読書の喜び、心の豊かさを育むお手伝いをします。

(1) 子どもの読書活動の推進拠点としての役割

- ① 子ども（18歳以下）が本に親しむための取組や技術の充実を図り、市町村の子どもの読書活動推進に貢献し、県内の読書ボランティア活動を支援します。
- ② 学校や学校図書館との連携を深め、学校での子どもの読書活動や課題解決のための調べ学習を支援します。
- ③ 近隣小・中学校と連携し、子どもの読書推進活動に関する調査研究を行い、読書を通じた学校教育に役立つ情報を提供します。

(2) 大人の読書活動の推進拠点としての役割

- ① テーマ別の図書展示や、新刊図書の効果的な展示等により、大人の読書活動推進に貢献します。
- ② 社会の変化や課題に対応したテーマに関する講演会や交流型イベントを企画し、読書への関心を呼び起こす取組に努め、大人の読書活動推進に貢献します。
- ③ 図書館を活用した学習活動の展開のために、施設・設備・資料の提供に努め、利用者の情報リテラシーの向上を支援します。

3 平成28年度事業

(1) 研修・講座等

事業名		開催月日	内 容	参加者等
読書週間関連事業	1日 小学生 4～6年生	4月23日(土)	① 子ども図書館でのカウンター体験 ② お話の時間のお手伝いなど	小学校 4～6年生 6名
	一般 (中学生以上)	11月6日(日)	① 図書館についての概要説明 ② 館内見学 ③ 検索・パーソナルサービスの活用方法説明 ④ 本の装備・補修体験	県民一般 7名
	おうちの人のための 絵本講座	10月26日(水)	① 絵本と読み聞かせの話 県立図書館職員	県民一般 9名 (大人5、子ども4)
	読書推進大会 (嘉麻市大会)	9月11日(日)	優良読書グループ表彰・朗読等実演・講演会 講演 「あゝころ」 絵本作家(嘉麻市出身) 石川 えりこ 氏	県民一般 280名
	読書講演会	10月29日(土)	講演 出版チンパンジーとカンガルー図書館 講師 編集者 鹿子 裕文 氏	県民一般 50名

事業名		開催月日	内 容	参加者等
図書館講座	創業セミナー 福岡県中小企業診断士協会共催事業	5月21日(土)	「事業計画 あなたの思いを形に！」 中小企業診断士 高嶋好夫氏	県民一般 28名
		7月2日(土)	「創業融資制度と融資審査時の着眼点」 日本政策金融公庫 福岡創業支援センター所長 瀬之口康弘氏	27名
		9月3日(土)	「創業の手続きと経営知識」 中小企業診断士 廣木鑑治氏	20名
		2月4日(土)	「販路開拓・販売促進」 中小企業診断士 田中直人氏	21名
	暮らしと仕事に役立つ法律セミナー 福岡県青年司法書士協議会共催事業	6月18日(土)	「消費者トラブル」	県民一般 8名
	10月15日(土)	「よくわかる相続 遺言のすすめ」	11名	
	12月10日(土)	「深刻化する「空き家」問題」	14名	
	2月18日(土)	「成年後見制度」	31名	
70歳現役応援セミナー 福岡県新雇用開発課、福岡県70歳現役応援センター共催事業	6月15日(水)	「定年からのしごと探し」	県民一般 9名	
	9月21日(水)	「中高年のための起業セミナー」	12名	
	12月14日(水)	「定年からはじめるボランティア」	16名	
	2月15日(水)	「中高年のための起業セミナー」	13名	
医療情報セミナー 国立病院機構九州がんセンター共催事業	9月23日(金)	「がんの不安を安心に」	県民一般 15名	
	1月14日(土)	「緩和ケア～がんになっても自分らしく過ごすために」	14名	
公共図書館等職員研修会	初任者研修会	5月23日(月) 5月24日(火)	対象：図書館業務初任者 内容：図書館活動概論、図書館概論、 図書館サービス、接遇、実習 講師：（接遇） マインストラクター 西藤 孝子 氏 （その他） 県立図書館職員	公共図書館・ 公民館職員等 76名
	基本研修	2月22日(水)	対象：福岡県図書館協会会員館職員等 内容：講義「地域活性化を目指す図書館のサービス計画：基礎理解」 講師 青山学院大学教授 小田 光宏 氏 グループワーク「地域活性化を目指す図書館のサービス計画：実践演習」 講義「人権・同和問題に関する研修（図書館資料の取扱について）」 講師 県教育庁社会教育課職員	公共図書館・ 公民館職員等 34名

事業名		開催月日	内 容	参加者等
公共図書館等職員研修会	資料整理保存 研修会	6月6日(月) 10月3日(月) 12月5日(月) 12月6日(火) 1月30日(月)	対象：県内公共図書館等関係者 内容：資料補修の基礎に関する講義・実習 講師：(第1回)「図書館における資料保存」 国立国会図書館収集書誌部資料保存課 植原 亜莉奈氏 (第2～第4回)「資料の簡易な補修について」 福岡県立図書館職員 第5回「資料の補修について」 長崎市立図書館 浦川 康子氏	15名
	郷土資料研修	9月26日(月)	対象：公共図書館等の職員 内容：郷土資料に関する講義、演習等 講師：九州歴史資料館 渡部 邦昭 氏	23名
	レファレンス 研修	11月14日(月) 11月28日(月)	対象：図書館勤務延べ1年以上5年未満の職員 内容：ハイブリッド情報検索、レファレンス課題調査、レファレンス協同データベースの利活用、医療情報の探し方	27名 (21 館)
子どもと読書研修会	児童図書館 入門講座(全4回)	5月30日(月) 6月 6日(月) 6月20日(月) 7月 4日(月)	対象：児童サービス経験2年未満 内容：読み聞かせ、ストーリーテリングについての 講義及び実習	公共図書館・ 公民館職員等 32名 (延べ128名)
	専門講座 ※子ども読書推進事業「ボランティアスキルアップ講座講座」と合同開催	10月31日(月)	対象：県内公共図書館(室)職員、教職員、学校司書等 内容：講義「科学の本っておもしろい！ ～子どもと楽しむ科学あそび～」 講師 科学読物研究会 坂口 美佳子 氏 講義・実習	公共図書館・ 行政職員等 46名
子ども読書推進事業	福岡県子どもの読書 ボランティアの集い	11月14日(月)	講演 :「ふれあい育児と脳の発達 —本の読み聞かせと子どもの心の発達」 講師 桜美林大学 山口 創 氏 ボランティア活動発表：実演 おざさ本の会	読書ボランティア・子どもの 読書推進に 関心がある人 等 92名
	青少年読書推進事業 「青少年読書推進講座」	8月22日(月)	講座：「中高生が思わず手に取る！ 魅せる図書館ディスプレイ」 講師 (株)トーハン・コンサルティング 阿見 信子 氏	図書館職員・ 教職員・社会 教育関係職員 ・ボランティア 等 33名
	子ども読書スキルア ップ講座 ※「子どもと読書」 研修会専門講座と合 同開催	10月31日(月)	対象：県内公共図書館(室)職員、教職員、学校司書等 内容：講義「科学の本っておもしろい！ ～子どもと楽しむ科学あそび～」 講師 科学読物研究会 坂口 美佳子 氏 講義・実習	公共図書館・ 行政職員等 46名

事業名		開催月日	内 容	参加者等
ボランティア講座等	録音図書製作（音声訳・校正）ボランティア養成講座	9月7日～11月2日の毎週水曜日（全8回）	録音図書製作のための技術研修	県民一般 35名
	音訳等ボランティア研修会	12月9日（金）	講演「録音図書の製作について」 「ボランティアの育成について」 講師 NPO法人 DAISY TOKYO理事長 森田 聡子 氏	音訳等 ボランティア 80名
その他事業	夏休み子ども図書館員体験	7月27日（水）	① 子ども図書館でのカウンター実習 ② 読み聞かせをしてみよう！ ③ おはなし会に挑戦 ④ 図書館探検	小学校 4～6年生 7名

（2）大会等

事業名		開催月日	内 容	参加者等
第50回 福岡県地方史研究 協議大会		6月25日（土）	テーマ：福岡と朝鮮通信使 —地方史の窓から世界が見える— 講演 「朝鮮通信使を記録する —黒田家文書と対馬宗家文書—」 長崎県教育庁文芸文化課 山口 華代 氏 「地域史料から見た福岡藩儒と朝鮮通信使の交流」 久留米大学文学部准教授 吉田 洋一 氏 「相島通信使関連史跡調査の近年の成果 —享保4年7月24日大風破船・61名溺死事件を中心に— （相島歴史の会活動報告）」 相島歴史の会 今村 公亮 氏	地方史に関心のある県民 148名
福岡県地方史研究 連絡協議会 地区研究集会	10月29日（土）	筑前地区 相島（糟屋郡新宮町） 現地探訪「朝鮮通信使関連史跡めぐり」		
	11月26日（土）	筑後地区 広川町町民交流センター「いこっと」 （広川町） 研究発表「大保原合戦と八女地方」 研究発表「江戸時代の孝子伝について」		
	11月26日（土）	豊前地区 苅田町三原文化会館（苅田町） テーマ：小倉戦争150年 研究発表「幕末維新期の小倉藩」 研究発表「狸山口の戦いと苅田村百姓一揆」		

（3）郷土資料調査

	期 間	資 料 名
第1回	平成29年2月のうち延べ5日間	「竹田文庫」

(4) 企画展示

期 間	展 示 内 容	場 所
5月24日～ 7月 3日	「ご存知ですか？福岡県立図書館ボランティア」	本館1階展示コーナー
8月30日～11月 6日	「日本の鉄道」	
11月15日～12月 4日	「昭和四十一年、ザ・ビートルズが、 ニッポンにやって来た！」	
1月24日～ 4月30日	「本からのSOS～汚破損資料の展示～」	
7月12日～ 8月14日	映画資料展示 第1回「いよいよ夏休み さあ！夢と冒険のはじまりだ！山と海の映画特集」	本館1階展示コーナー
12月13日～ 1月15日	第2回「ロボットアニメ映画特集」	
郷土資料ミニ展示		
第1回「口福な思い出 学校給食」	(4月)	本館3階エレベーターホール
第2回「福岡と朝鮮通信使」	(5月～ 7月)	
第3回「石橋美術館から久留米市美術館へ」	(8月～10月)	
第4回「むかし鉄道があった ～思い出の鉄道・軌道～」	(11月～ 1月)	
第5回「博多祇園山笠と戸畑祇園大山笠」	(2月～ 4月)	

(5) 出版

福岡県立図書館要覧 平成28年度
福岡県立図書館報 (No.72)
第50回 福岡県地方史研究協議大会

(6) 職場体験活動等受入状況

事 業 名	期 間	活 動 内 容 等	参加者等
中学生・高校生 職場体験活動	8月17日～19日 9月14日～16日 2月 8日～ 9日	カウンター業務 (貸出・返却等) 企画協力課業務 (相互貸借作業・子ども図書館) 資料課業務 (資料整理)	7名 (延べ19名) 計 3校
高校生インターンシップ	7月20日～22日	カウンター業務 (貸出・返却等) 企画協力課業務 (相互貸借作業・子ども図書館) 資料課業務 (資料整理)	4名 (延べ12名)
県立学校等初任者研修 体験活動研修 (2年研)	8月 3日～ 5日	カウンター業務 (貸出・返却等) 企画協力課業務 (相互貸借作業・子ども図書館)	2名 (延べ6名)
大学生図書館実習	8月29日～9月9日	カウンター業務 (貸出・返却等) 郷土資料課業務 (資料整理等) 企画協力課業務 (子ども図書館・相互貸借作業) 資料課業務 (資料整理)	1名 (延べ10名)

(7) 福岡県公共図書館等協議会事業

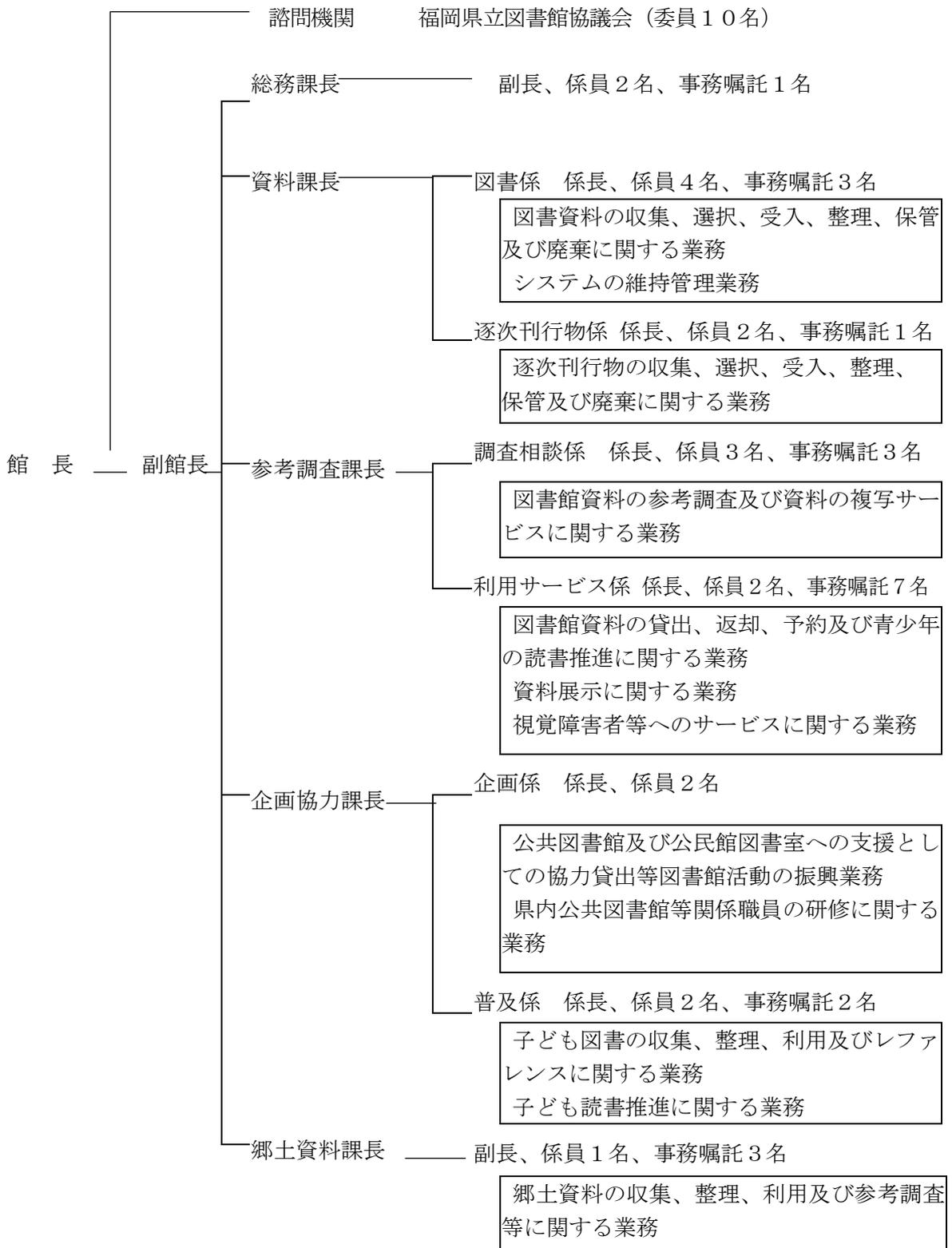
事業名	期間	内容	参加者等
総会・館長等研修会	5月13日(金)	講演「公共図書館における危機管理について」 講師 立命館大学文学部教授 常世田 良 氏	48名
職員研修会	第1回 7月25日(月)	講演「新しい読書活動の主役たち」 講師 家読推進プロジェクト 代表 佐川 二亮 氏 講演「福岡県内の家読について」 講師 元行橋市図書館長 福岡うちどくネットワーク 代表 光畑 眞哲士 氏 事例発表「水巻町の家読の取組について」 講師 水巻町図書館長 古川 弘之 氏	図書館職員・教 職員・社会教 育関係職員・ ボランティア 等 145名
	第2回 1月19日(木) ・20日(金) ※全国公図協研究 集会(サービス部 門、総合・経営部 門)と合同開催	事例発表 パネルディスカッション 講演「住民を輝かせる図書館を創ろう！」 講師 h a n a j u k u代表 花井 裕一郎 氏	公共図書館・ 公民館職員等 179名
理事会	5月13日(金) 11月11日(金) 3月17日(金)	事業計画等の検討 協議会内の連携協力を図るための情報交換等 学校(図書館)アンケートの調査等について	
各種 委員 会	資料収集・保存 委員会	7月 7日(木) 2月 16日(木)	地域(郷土)資料のデジタル化について
	研修委員会	9月16日(金) 2月 9日(木)	県協議会主催の研修会の企画検討
出版	「平成28年度 福岡県公共図書館等概況」		

(8) 福岡県点字および録音図書連絡協議会事業

総 会	7月 1日(金)	会場 福岡県立図書館	58名
担当者連絡会	11月11日(金)	会場 田川市立図書館	
職員・ボランティア 研修会	2月10日(金)	会場 大牟田市立図書館 講演①「図書館職員の経験から見た 障がい者サービス」 講師 有明キリスト教会(元町田市立中央図書 館職員) 田中 文人氏 講演②「障がい者サービスとサピエの可能性」 講師 鹿児島県視聴覚障害者情報センター 吉弘 裕子氏	

4 組 織

平成29年4月1日現在



5 福岡県立図書館協議会委員

選出区分	氏名	役職名 (就任時)	委員任期	摘要
学校教育関係者	永井 勝子	新宮町立立花小学校長	H27. 9. 8～H29. 9. 7	
〃	吉田 和裕	福岡県立福岡視覚 特別支援学校長	H27. 9. 8～H29. 9. 7	
社会教育関係者	松尾 有子	読書ボランティア	H27. 9. 8～H29. 9. 7	
〃	一ノ瀬 留美	筑後市立図書館長	H27. 9. 8～H29. 9. 7	
家庭教育の向上に 資する活動を行う者	久家 直子	福岡県PTA連合会 副会長	H28. 7. 22～H29. 9. 7	
学識経験者	薬袋 秀樹	筑波大学名誉教授	H27. 9. 8～H29. 9. 7	会長
〃	石田 栄美	九州大学准教授	H27. 9. 8～H29. 9. 7	
〃	長谷川 澄男	福岡県書店商業組合 相談役	H27. 9. 8～H29. 9. 7	
〃	八尋 和郎	九州経済調査協会 事業開発部長	H27. 9. 8～H29. 9. 7	
〃	堀 大助	福岡県議会議員 (文教委員)	H27. 9. 8～H29. 9. 7	

平成29年4月1日現在
10名 任期2年

6 予 算 (平成29年度)

事 項 名	金 額
運 営 費	124,679 千円
図書資料購入費	77,474 千円
読書推進活動及び図書館普及費	309 千円
図書資料整備費及び録音図書運営費	873 千円
図書館業務委託事業費	21,703 千円
合 計	225,038 千円

7 施設の概要

本 館

構 造	鉄筋コンクリート造（地下1階・地上5階建）		
敷地面積	3,329㎡	建築面積	1,747㎡
延床面積	7,945㎡	総工費	2,484,715千円

別 館

構 造	鉄筋コンクリート造（地上5階建）		
敷地面積	1,653㎡	建築面積	809㎡
延床面積	3,269㎡	総工費	459,329千円
（うち子ども図書館増築分）	150㎡		64,960千円）

8 利用案内

（1）開館時間

本 館	第1閲覧室（1F）	午前9時～午後7時（日曜日は午後5時まで）
	青少年と暮らしの交流室（1F）	
	第2閲覧室、新聞室（2F）	
	郷土資料室（3F）	
別 館	子ども図書館（1F）	午前9時～午後5時
	学習室（3F）	午前9時～午後7時（日曜日は午後5時まで）
	録音図書室（5F） ボランティアルーム	午前9時～午後5時 （一般の方の利用はできません）

（2）休 館 日 （平成29年度）

毎週月曜日	
図書整理日	（毎月末日。ただし、土・日曜日に当たるときは開館）
特別整理期間	（平成30年2月27日から3月7日）
創立記念日	（4月1日が土曜日のため開館し、4月4日に臨時休館）
年末年始	（12月28日から1月4日）

(3) サービス内容

① 個人貸出

図書資料は貴重書・参考資料・その他規則により制限されているものを除き、貸し出しています。

貸出は利用者の住所・氏名が確認できるもの（運転免許証・健康保険証・学生証など）の提示により登録を行い、利用者カード(発行日から3年間有効)を発行して、その日から行っています。

貸出は同時に10点まで、貸出期間は15日間（貸出日を含む。）です。

② 予約サービス

電話や当館ホームページで在架資料の取置予約もできます。

③ 遠隔地貸出・返却サービス

当館が所蔵している資料について、利用者本人によるインターネットでの予約申込みにより、県内最寄りの図書館等で受取・返却ができます。

④ 相互貸借による資料提供サービス

当館が所蔵していない資料については、利用者の求めにより他の図書館（県内外の公共図書館・国立国会図書館等）から借り受けて利用に供しています。

⑤ インターネットによるサービス

インターネット上のホームページから、蔵書検索、新着資料一覧が見られるほか、パーソナルサービスとして利用者本人の貸出・予約情報の照会もできます。

所蔵資料の情報提供サービスは県内公共図書館所蔵情報を横断検索できるシステムを構築し、平成29年6月現在、参加53館(県立図書館含む図書館(室)・専門図書館等)の図書資料情報が県立図書館ホームページから一括検索が可能です。

⑥ 複写サービス

所蔵資料の電子複写及びマイクロフィルムからの引き伸ばしを、著作権法の範囲内で有料で応じています。

⑦ レファレンスサービス

日常生活の中などで起こる疑問や各種の調査・研究について、資料提供など相談に応じています。

電話、FAX、文書、Eメールでの相談も受け付けています。

⑧ ビジネス支援サービス

起業、就職、資格取得等の情報提供、支援を行っています。

新聞記事、判例その他ビジネス情報のデータベースが利用できるほか、インターネット情報検索用パソコンも設置しています。

また、起業・経営相談会、法律セミナーを公益団体と共催しています。

⑨ 学校支援サービス

学校における読書活動の推進や教育活動の支援のため、学校貸出図書セットの提供、図書館活用リーフレットの作成を行っています。

⑩ ユニバーサルサービス

読書に困難のある人（視覚障がいだけでなく失読症等の学習障がいなどがある方も対象）へのサービスのため録音図書の提供を行っています。

録音図書製作ボランティア「福岡県立図書館音訳の会」に委嘱して録音図書を製作しています。

また、拡大読書器を設置するとともに、大活字本の購入を進めています。

9 統計資料

(1) 所蔵資料

① 図書資料

(単位：冊)

	26年度末現在	27年度末現在	28年度末現在
一般	687,359	704,511	721,761
郷土	44,035	45,503	47,044
子ども	91,197	93,667	95,696
小計	822,591	843,681	864,501
学校貸出セット	8,141	8,173	8,166
計	830,732	851,854	872,667

② 逐次刊行物

(単位：タイトル)

		26年度末現在	27年度末現在	28年度末現在
雑誌	一般	10,009	9,823	9,790
	郷土	7,279	7,364	7,616
	子ども	169	169	169
	計	17,457	17,356	17,575
新聞	一般	256	250	253
	郷土	259	261	264
	子ども	4	4	4
	計	519	515	521
法令集		20	20	5
規格資料等		4	4	4
合計		18,000	17,880	18,105

③ その他資料

			26年度末現在	27年度末現在	28年度末現在
マイクロ資料	ロール	一般室	1,881 リール	1,918 リール	1,926 リール
		郷土室	5,543 リール	5,617 リール	5,685 リール
		計	7,424 リール	7,535 リール	7,611 リール
フィッシュ			11,141 枚	11,141 枚	11,141 枚
レコード			1,227 枚	1,227 枚	1,227 枚
ビデオ、CD-ROM等			2,031 点	2,051 点	2,097 点
視力障害者用録音資料			17,457 巻(枚)	17,700 巻(枚)	17,865 巻(枚)
AVルーム資料	C D		524 タイトル	524 タイトル	524 タイトル
	L D		350 タイトル	350 タイトル	350 タイトル
	ビデオ		24 タイトル	24 タイトル	24 タイトル
布の絵本			122 冊	128 冊	132 冊

④ 特別コレクション

i 当館所蔵資料

福岡県史編さん資料	795 点
黒田家文書（藩政資料）	470 点
大田資料（藩政資料）	554 点
諸岡家文書（怡土郡大庄屋記録）	305 点
明石家文書（箱崎浦大庄屋記録）	375 点
河内卯兵衛資料（同氏遺品）	約 6,000 点
小原菁々子俳諧文庫（俳句関係資料ほか）	約 1,000 点
福岡県農業総合試験場資料	178 点
波多江文庫（現代菟書）	約 30,000 冊
エスペラント資料（伊藤徳之助氏遺品）	約 400 冊
萩尾映画資料（スチール及びプレス類）	約 20,000 点
映画資料（当館収集映画資料、ポスター、スチール及びプレス類）	邦画 4,682 タイトル 洋画 9,685 タイトル
四部叢刊（中国の善本覆刻集成）（全刊揃）	2,100 冊
西日本童話博記念文庫	約 1,300 冊
福岡日日新聞（明治24年～昭和17年）西日本新聞（昭和17年以降）	
糸島新聞、両筑新報、朝倉新聞	
その他の貴重資料	
筑前国産物帳、益軒書簡、シーボルト「日本」	
福岡県関係近世古地図	
「筑前秋月藩館下之図」、「筑前国十五郡三図（正保筑前国絵図）」	
「柳河郭内之図」ほか多数	

ii 寄託資料

竹田文庫（藩儒記録）	約 4,000 点
衣笠文庫（郷土資料）	1,864 冊
杉山文庫（杉山茂丸氏・泰道氏・龍丸氏蔵書）（寄贈を含む）	約 1,000 点
夢野久作資料（小説家遺品）	約 100 点
禅寺洞文庫（吉岡禅寺洞氏遺品）	774 冊
安部資料（安部幸六氏鳥類研究資料）	約 400 冊
方城町収集古文書（町文化財）	約 1,000 点
武谷文庫（武谷元立、祐之関係書簡ほか）	約 880 点
谷口資料（谷口良忠氏作成・収集鉄道関係資料）（寄贈を含む）	図書等 1,200 点 雑誌 43 タイトル

⑤ 古文書等複製化状況（平成28年度）

i マイクロフィルム撮影

（単位：巻）

No.	資料名	マイクロリール数
1	瀧口文書	24
2	郷土図書（門司市消防誌ほか）	44
計		68

ii デジタル化

No.	資料名	資料点数
1	福岡県立図書館報 渡辺通時代 1918年（大正7年）～1949年（昭和24年）	7
2	文化福岡 東公園時代 1949年（昭和24年）～1964年（昭和39年）	37
3	ふくおか文化 須崎公園時代 1964年（昭和39年）～1983年（昭和58年）	40
4	福岡県立図書館報 箱崎時代 1983年（昭和58年）～2016年（平成28年）	71
計		155

(2) 所蔵資料受入状況

① 図書資料

(単位：冊)

		27年度末現在	28年度増	28年度末現在
総記		63,784	698	64,482
哲学		36,931	1,108	38,039
歴史		80,145	2,148	82,293
社会科学		157,583	4,817	162,400
自然科学		58,284	1,889	60,173
技術		54,840	1,426	56,266
産業		36,389	1,073	37,316
芸術		60,975	1,628	62,603
言語		13,194	339	13,533
文学		203,865	3,849	207,714
本の絵		128	4	132
紙芝居		1,588	42	1,630
行政		30,472	404	30,876
郷土		45,503	1,541	47,044
計		843,681	20,820	864,501
行政資料 (再掲)	福岡県	6,598	100	6,698
	福岡県市町村	4,285	82	4,367
	国	16,179	218	16,397
	都道府県	3,410	4	3,414

※ 学校貸出セットを除く。

② 逐次刊行物

		27年度末現在 タイトル数	28年度増 タイトル数	28年度末現在 タイトル数
雑 誌	総記 (G)	952	△98	854
	人文 (C)	493	8	501
	社会 (S)	1,692	11	1,703
	科学・技術 (T)	1,922	20	1,942
	文芸 (L)	1,134	10	1,144
	郷土 (K)	4,557	178	4,735
	子ども (J)	169	0	169
行政資料	福岡県及び 県内市町村	2,807	74	2,881
	国及び都道府県	3,630	16	3,646
計		17,356	219	17,575
新 聞	一般	250	3	253
	郷土	261	3	264
	子ども	4	0	4
	計	515	6	521
法令集		5	0	5
規格資料等		4	0	4
合計		17,880	225	18,105

(3) 利用状況

① 入館者数

	26年度	27年度	28年度
入館者数	491,212(1,676)	442,490(1,510)	401,468(1,384)
年間開館日数(日)	293	293	290

※ () は1日平均

② ホームページ・アクセス数

	26年度	27年度	28年度
トップページアクセス数	470,756	465,502	449,073

③ 図書資料貸出状況

		26年度	27年度	28年度
登録者数 (人)	一般	104,327	108,603	112,168
	子ども	4,862	5,561	6,093
	計	109,189	114,164	118,261
利用件数 (人) (相互貸借を含む)	一般	153,195	162,052	157,333
	子ども	14,670	14,610	13,874
	計	167,865	176,662	171,207
貸出冊数 (冊) (相互貸借を含む)	一般	367,289	377,565	365,351
	子ども	98,116	104,484	94,251
	計	465,405	482,049	459,602

録音図書

		26年度	27年度	28年度
個人	登録者数(人)	293	298	305
	利用冊数(冊)	1,403	1,747	1,524
	利用巻数(巻)	1,883	2,350	1,693
団体	利用団体数	61	92	99
	利用冊数(冊)	281	943	795
	利用巻数(巻)	374	1,005	837

遠隔地貸出・返却サービス利用件数

	26年度	27年度	28年度
受取利用(冊)	6,955	8,212	8,426
返却利用(冊)	4,155	4,058	4,420
計	11,110	12,270	12,846
協力館(館)	53	54	54

※協力館数は、年度末の数値。

相互貸借

	26年度	27年度	28年度
貸出(再掲)	17,365(うち県外1,209)	18,727(うち県外1,378)	17,724(うち県外1,356)
借受	4,366(うち県外510)	4,810(うち県外823)	4,573(うち県外623)

※ただし「県外」は公共図書館のみ

学校貸出図書セット

(単位：セット)

	26年度	27年度	28年度
貸出状況(再掲)	208	219	193

④ 資料の特別利用

	26年度	27年度	28年度
1 資料の復刻・翻刻	3件	5件	3件
2 資料掲載	47件	76件	71件
3 資料の放映	35件	31件	36件
4 その他(展示等)	24件	52件	29件
計	109件	164件	139件

⑤ 複写利用状況

		26年度	27年度	28年度
件数	第2閲覧室	5,217	5,395	4,789
	郷土資料室	3,936	3,555	3,352
	計	9,153	8,950	8,141
枚数	第2閲覧室	89,496	104,546	103,015
	郷土資料室	75,815	67,764	72,508
	計	165,311	172,310	175,523

※ カラーコピーは1枚30円、モノクロ、マイクロコピーは1枚10円

⑥ 「特別複写・自写申請書」による撮影枚数

	26年度	27年度	28年度
枚数	8,739枚	15,809枚	12,041枚

⑦ 「おはなし」の時間

日 時	対 象	内 容	
毎週水曜日 11時	0・1・2歳	絵本の読み聞かせ	
〃 16時	3～5歳	ストーリーテリング	
毎週土曜日 14時	小学生	紙しばい ほか	
	26年度	27年度	28年度
実施回数	143回	147回	140回
参加延人数	2,176人 (うち子ども 1,092人)	2,129人 (うち子ども 864人)	1,508人 (うち子ども 865人)

⑧ 子ども情報ルーム 学習目的利用者 (内パソコン利用者)

	26年度	27年度	28年度
利用者数(人)	421(157)	764(190)	1,276(250)

⑨ 子ども読書普及活動講師派遣状況

	26年度	27年度	28年度
講師派遣件数(回数)	13件(18回)	13件(22回)	11件(18回)

⑩ 資料補修講師派遣状況

	26年度	27年度	28年度
講師派遣件数(回数)	1件(1回)	2件(2回)	3件(3回)

⑪ レファレンス件数

		26年度	27年度	28年度
面 談	一 般	40,537	41,214	37,898
	郷土資料室	3,436	3,284	2,320
	子ども室	4,006	5,433	6,001
	計	47,979	49,931	46,219
電 話	一 般	11,924	14,128	12,070
	郷土資料室	1,257	1,391	1,275
	子ども室	83	352	398
	計	13,264	15,871	13,743
文 書	一 般	646	349	246
	郷土資料室	59	86	111
	子ども室	0	0	0
	計	705	435	357
F A X	一 般	167	99	73
	郷土資料室	248	103	140
	子ども室	0	0	0
	計	415	202	213
Eメール	一 般	943	2,071	1,683
	郷土資料室	330	576	552
	子ども室	0	0	0
	計	1,273	2,647	2,235
ウオンテット [®] (所在調査用掲示板)	一 般	194	184	161
	郷土資料室	0	1	0
	子ども室	0	0	0
	計	194	185	161
合 計	一 般	54,411	58,045	52,131
	郷土資料室	5,330	5,441	4,398
	子ども室	4,089	5,785	6,399
	計	63,830	69,271	62,928

⑫ 書庫出納

	26年度	27年度	28年度
総記	3,106	5,491	3,192
哲学・宗教	2,703	3,482	3,313
歴史・地理	5,032	5,848	6,166
社会科学	5,820	6,213	6,039
自然科学	1,801	1,888	1,884
工学	1,878	2,142	1,963
産業	1,459	1,493	1,383
芸術	2,747	3,124	2,946
言語	556	722	636
文学	8,782	4,796	4,873
雑誌	15,571	12,708	8,524
子ども	15,790	15,617	12,456
郷土	9,841	9,453	11,726
その他※	3,910	3,646	3,071
合計	78,996	76,623	68,172

※「その他」には、新聞・AV資料・行政資料等を含む。

⑬ 県内公共図書館設置状況

	26年度末	27年度末	28年度末
市立	28(28)	28(28)	28(28)
町立	24(30)	24(30)	25(30)
村立	0(2)	0(2)	0(2)
合計	52(60)	52(60)	53(60)

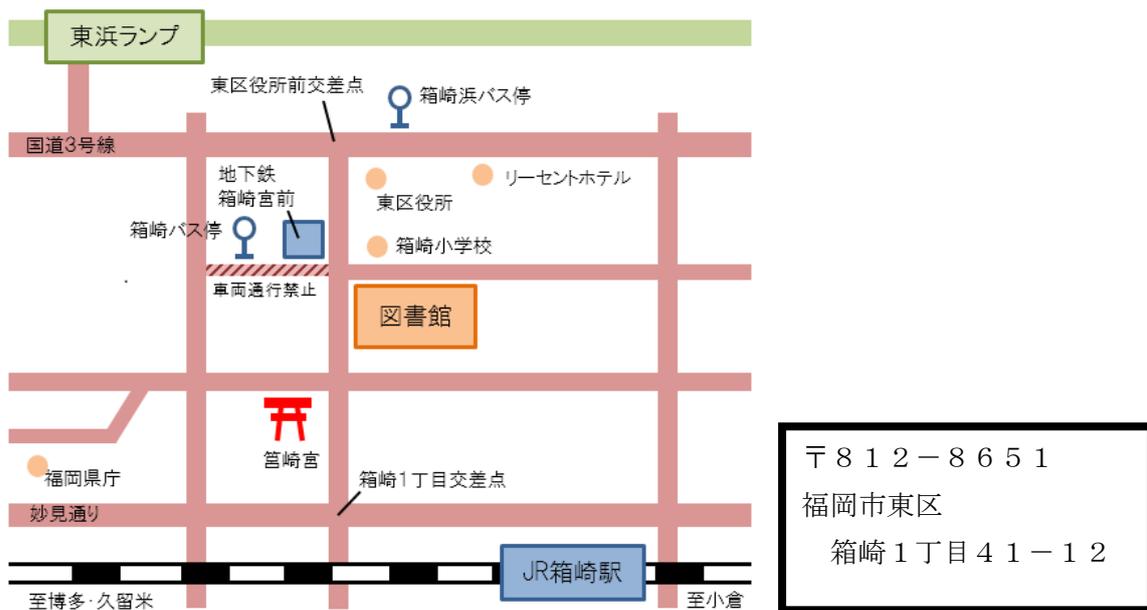
()内は市町村数を表示している。

⑭ 録音図書室

○ 沿革

- 昭和40年 4月 盲人用録音物等発受施設の申請を郵政省へ提出 11月認可
11月 録音図書吹込開始(朗読ボランティア7名)
- 昭和42年 4月 福岡県文化会館 盲人用テープライブラリー発足
蔵書 25冊(68巻) 利用登録者 22名
- 昭和48年 4月 オープンリールからカセットに切り替える
- 昭和50年 録音図書制作ボランティアとして「福岡県朗読奉仕者の会」 創立
- 昭和53年 2月 逐次刊行物「暮らしの手帖」録音版発刊
- 昭和53年 2月 朗読奉仕者の会会報「かけはし」創刊
- 10月 日本点字図書館団体登録が承認される
- 12月 国立国会図書館学術文献録音サービス受付機関となる
- 昭和56年 9月 福岡県朗読奉仕者の会が福岡市社会福祉協議会より表彰を受ける
- 昭和58年 4月 福岡県立図書館録音図書室としてスタート
- 昭和63年 4月 福岡県朗読奉仕者の会が「第24回社会を明るくするフクニチ新聞社賞」を受賞する
- 平成 2年 6月 福岡県朗読奉仕者の会が厚生大臣表彰を受ける
- 平成 6年10月 福岡県朗読奉仕者の会が福岡県教育文化功労者として表彰を受ける
- 平成 8年10月 録音図書校正ボランティア養成講座開催
(平成8年度生涯学習ボランティア活動総合推進事業)
- 平成11年 4月 福岡県立図書館所蔵録音図書情報インターネットで提供開始
- 平成16年 5月 福岡県朗読奉仕者の会が「緑綬褒章」を受章
- 平成19年12月 デイジー図書(デジタル音声情報システムによる録音図書)の貸出開始
- 平成22年 4月 福岡県朗読奉仕者の会が会の名称を「福岡県立図書館音訳の会」に変更する
- 平成24年 4月 サピエ(視覚障害者情報総合ネットワーク)図書館に加入
- 平成25年 9月 福岡県立図書館音訳の会が朗読録音奉仕グループ奨励賞(財団法人鉄道弘済会ほか主催)を受賞
- 平成27年 7月 サピエ(視覚障害者情報総合ネットワーク)図書館でのオンラインリクエスト受付開始
- 平成27年11月 「福岡県立図書館音訳の会」創立40周年記念講演会
- 平成28年11月 福岡県立図書館音訳の会が、第24回福岡県文化賞(社会部門)を受賞
- (平成29年4月現在 音訳ボランティア43名)

○所蔵冊数 4,468冊(17,865巻)



【交通案内】

- ・地下鉄 「箱崎宮前」 1番出口 徒歩3分
- ・西鉄バス「箱崎浜」 徒歩7分
- ・西鉄バス「箱崎」 徒歩3分
- ・JR九州「箱崎」 徒歩15分

【電話案内】

- ・代表電話番号 092-641-1123
- ・レファレンス 092-641-1128
- ・貸出・返却 092-641-1124
- ・子ども図書館 092-641-1161
- ・総務課 092-641-1125
- ・参考調査課 092-641-1183
- ・郷土資料課 092-641-1126
- ・資料課 092-641-1140
- ・企画協力課 092-641-1239
- ・FAX 092-641-1127
- ・E-mail kentosho@lib.pref.fukuoka.jp
- ・ホームページ <https://www2.lib.pref.fukuoka.jp>